

第49回 定時株主総会 質疑応答概要

株式会社ソディック

2025年4月1日

Q. 放電加工機の競合はどこか。

A. グローバルで競合となるのは三菱電機、GFマシニングソリューションズ。日本では牧野フライス、ファナックなど。

Q. 工作機械の生産体制について教えてください。

A. 工作機械はタイ工場、厦門工場、加賀工場で生産している。

Q. トランプ政権の政策による当社への影響及び対応策は。

A. 米国には中華圏からではなくタイ・日本から輸出しており、当社のみ関税の影響を受けるものではない。鋼材等の関税増加による原材料価格の高騰により一部景気を冷やす可能性はあると見ている。また、カナダ・メキシコへの関税強化による設備投資の見直しが想定されるが、欧米の航空宇宙・医療関連を中心に拡大を目指す。

Q. 工作機械の業界再編の動きについての認識は。

A. 工作機械業界は専門性のある小規模の会社が多く存在するといった特色がある。東京証券取引所の方針もあり企業買収が活発化している。当社への具体的な打診の有無についてはお答えを控えさせていただく。

Q. 以前は日刊工業新聞にソディックのロゴ広告を掲載していたと思うが、再開しないのか。

A. 数年前にソディックのロゴを刷新したため、ロゴの浸透を図るため日刊工業新聞の一面にロゴ広告を掲載していた。ロゴの浸透が一定程度進み、2024年は経費削減のため広告の掲載を中止した。

Q. 女性管理職比率、女性取締役比率、平均年間給与、平均年齢、初任給はどの程度か。

A. 2024年実績で女性管理職比率は3.5%。女性取締役比率は25%。平均年間給与は約576万円。平均年齢は41.7歳。初任給は高卒で約21万円、大卒は約24万円。今後も継続して賃上げを検討する。

Q. 労働組合はあるか。

A. ない。労使関係は各事業所の労働者代表と協議をしている。

Q. 以前は株主総会前の軽食サービス、ショールーム見学後に当社食品機械で製造される製品サンプルを提供していたが、今後再開してもらえないか。

A. コロナウイルスの感染拡大の際に、飲食提供及びショールーム見学を中止した。来年以降検討を行う。